

2023年度 第4回  
連続研究会平和と共生の政治学  
— 国家中心主義を超えて —個人支配体制化する習近平政権  
使用言語 日本語

日時：2023年12月1日（金）10:40～12:10

参加無料

場所：神戸大学国際文化学研究科D510教室

およびオンライン（Zoom, ハイブリッド形式）

講演者：李昊（神戸大学国際文化学研究科 講師）



中国黒龍江省大慶市生まれ、広島県東広島市出身。博士（法学）、東京大学。

2022年4月より現職。専門分野は比較政治、現代中国政治、東アジアの国際関係。

主要著作に『派閥の中国政治 毛沢東から習近平まで』名古屋大学出版会(2023)。

お申込み：会場参加の方は不要です。

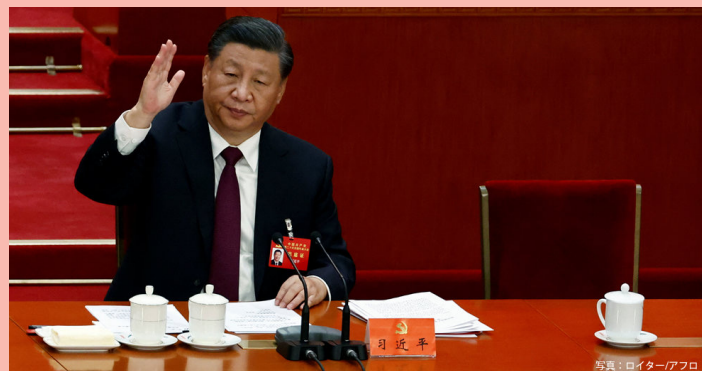
Zoom参加の方は、上記QRコード or [https://bit.ly/20231201\\_li](https://bit.ly/20231201_li)

よりお申込みください。自動返信にてZoomアドレスをおつたえいたします。

## 研究会概要

2012年に発足した習近平政権が権力集中に成功したことは周知の通りである。2022年の党大会を経て、習近平は異例の三期目をスタートさせた。中国は共産党一党独裁体制を堅持しながら、その実態は急速に個人支配化が進行している。

本セミナーでは、個人支配化という観点から、習近平がどのように個人支配体制を確立したのかを考える。中国の事例を比較政治研究の文脈に位置付けて論じる。



写真：ロイター/アフロ

お問い合わせ先：李昊（神戸大学大学院国際文化学研究科講師） [lihao@people.kobe-u.ac.jp](mailto:lihao@people.kobe-u.ac.jp)